

あきはくはものがたり



令和元年12月15日

発行：秋葉区自治協議会
編集：広報部会

アキハスムプロジェクト

Facebook、ホームページでも情報発信中！

秋葉区の宝



コウちゃんの家庭菜園



まんが ジチキョーの **コウちゃん** 第2回



【プロフィール】
ジチキョー2期目の70歳
愛犬のトイプードル樹里ちゃん
とのお散歩が日課

作者：シカクメガネ(秋葉区出身)

中央区・古町にある日本アニメ・マンガ専門学校で、職員として働く傍、マンガ家活動を行う。無類のバイク好き。



「アキハスムプロジェクト」のお揃いのポロシャツを着用して、秋葉区のPRをしながら活動しています。

このロゴマークは『楽しく秋葉区に住む』ということで、家が微笑んでいるように「AKIHA」の文字をタテに並べたものです。



編集後記



この秋は台風、大雨が連続しました。地球温暖化の影響が強くなってきていると言われてます。幸い、秋葉区に大きな被害は無かった様で何よりでした。41年前、新津市街地も大水害に見舞われました。当時の関係地域、議員、役所など多くの方々の献身的な努力と農地譲渡などの犠牲の基に能代川分流（現能代川本流）が5年で暫定通水にこぎつけられました。その後、現在まで大規模な水害は発生していません。この歴史も日々の平穏な暮らしの中で殆ど意識されなくなって来ているようですが、それは非常に危険だと思います。2つの大河と小阿賀川、能代川、新津川、早出川の警戒を怠らないように、避難についても常に意識しておきたいものです。

<伊藤直 記>



募集しています！

かわら版や自治協議会活動についてのご意見、ホームページに掲載してほしい情報を募集しています。住所・氏名・連絡先をご記入の上、下記自治協議会事務局宛てに郵送、FAX、またはメールでお送り下さい。

〒956-8601 (住所記載不要)
秋葉区役所 地域総務課 企画担当
FAX / 0250-22-0228
メール / chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp



課題解決 きらめきサポートプロジェクト Report

新津川おかえり*灯りプロジェクト

10月13日(日)に『新津川おかえり*灯りプロジェクト』が行われました。この事業は、東部コミュニティ協議会を中心に結成された実行委員会が、秋葉区出身の彫刻家・原田哲男さんの協力を得て、参加者と共に作り上げたものです。



製作中の原田氏とサポーターの皆さん



完成した灯籠を運ぶ子どもたち



原田氏の作品と灯籠たち

当日の灯籠作りワークショップには、募集人数を上回る100名以上の参加がありました。グループ毎に分かれた参加者たちが、和紙に思い思いの絵や言葉を描きます。また、丸太の土台に自分の好きなように竹ひごを組み立てていきます。1つとして同じものはない、世界に1つだけの素敵な灯籠が出来上がりました。

点灯式には、原田さんの間伐材を使った大きな3つの灯籠、幼稚園児や小学生が事前に作っていた灯籠、当日の参加者が作った灯籠を合わせて、約350個の灯籠が並びました。キャンドルの灯りがともると、一瞬会場が静まるくらい、綺麗で優しい灯りに包まれました。

「これは、一人で出来ることではない。みんなで力を合わせたから出来たこと。みんなも大きくなったらこれを思い出して、力を合わせて何かやってみようと思ってくれたら、嬉しい。」という原田さんの言葉が子どもたちの心に残ったのではないのでしょうか。

<レポート 須田 渚>

にいがた農えん隊 土づくりワークショップ

ワークショップの様子



8月30日(金)と11月8日(金)に、「土づくり」をするワークショップを開催しました。会場の「八帖二間」は、定員を超える15人の参加者と、一緒に来たお子さんたちで大変賑わいました。

ところで、「土づくり」って何だと思いますか？家庭や飲食店で棄てられてしまう野菜くずを材料に、細菌の力を借りて栄養たっぷりの土に再生する方法があります。実は今年、そんな方法を体験できる場づくりを、秋葉区に事務所があるNPO法人「にいがた農えん隊」と、秋葉区自治協議会の課題解決きらめきサポートプロジェクトのコラボで展開しています。

基本的なやり方さえわかれば、だれでも簡単に土づくりができます。その土で作った野菜は健康でおいしく育ちます。

生ごみを減らして環境にもやさしく、健康にもいい土づくりを、ぜひ体験してみませんか？現在、ご家庭でも手軽に土づくりと野菜栽培を楽しめるキットを開発中です。年明け2月頃には、そのキットを使った土づくりワークショップも開催予定です。どうぞお楽しみに！

<レポート 金子 洋二>



作業の様子

第1回
9/28(土)
新津鉄道資料館&
車両製作所見学

緊張した面持ちで参加した子どもたち。オリエンテーションが終わりグループで活動し始めると自然と笑顔があふれます。
今回は縦割り班で活動します。5年生が1年生に手を差し伸べている姿に気持ちがほっこり！！

あきは子ども大学とは

秋葉区の特徴や伝統、魅力を継続的に体験し、地域に親しみ、興味、関心を高め、主体的な学びの場となるよう企画。
秋葉区の小学校1～6年生までなら誰でも参加OK！です。

令和元年「あきは子ども大学」スタート！今年度は前期・後期3回ずつ開催します。前期の子どもたちは1年生から5年生まで19名の参加でスタートしました。12月からは後期の日程も始まります。

<レポート 佐々木 美佳子>

SLを見学する子どもたち



新津鉄道資料館で、副館長の加藤さんから手作りの紙芝居。なぜ「鉄道の街」と呼ばれるようになったのか？交通の流れ、人の流れの移り変わりを歴史に沿って学びました。話を踏まえての資料館は興味を持って見学することができました。総合車両製作所では、普段見ることのできない製造工程をイヤホンの説明付きで見学することができました。電車で詳しくなった一日でした。



大きい鉄道模型も！

第2回
10/19(土)
遺跡探索
まが玉づくり

竪穴式住居の前で



古津八幡山には古代から人が住んでいた！古墳や遺跡、竪穴式住居に驚く子どもたち。
こんなに暗いところに居たの？冬もここで寝るの？お墓がこんなに大きい？景色がきれい！昔の人ってすごい！感想が次々と溢れます。
勾玉・土面づくりではこだわり深く制作しました。自然に触れ、歴史に触れ、制作し、充実した学びの一日となりました。百聞は一見に如かず。秋葉区の宝！素晴らしい！！



勾玉の完成！

自治協委員
が行く

新津温泉



【所在地】新津本町 4-17-13
【電話】0250-22-0842
【営業時間】8時～19時
【休館日】8/13～16・12/31～1/2
【料金】大人：400円
小人：200円

新津に住んで通算20年になるというのに、その存在を知ったのは最近のこと。そこはアトピーに効くとか冷え性に良いとか聞かすが、ただ、石油の臭いがするとなると行ってみようかという気持ちはたじろぐ…が、ついに行って来ました！

車のドアを開けた途端、石油の臭い、ん？私、ダメか？ここまで来たんだから、気持ちを奮い立たせて浴槽へ。あら？お湯がツルツルでやさしい。それに臭いがさほど気にならない。浸かりながら、私またここに来るかもと思う。そしてその後3回足を運ぶ。確かに皮膚にも冷え性にも効く気がする。常連客の皆さんの優しさもうれしい。新津のお宝を発見した気分。

<レポート 阿部 光子>

秋葉温泉 花水は、古代の海底地層から湧く温泉で、およそ450万年前の古代海水を主成分とした各種天然ミネラルを含有する成分豊富なお湯である。温泉分析書には無色透明、微油臭と塩味を有すると書かれている。泉質は、弱アルカリ性・ナトリウム・塩化物温泉である。浴室全体にジャズ音楽が流れ、露天風呂は、ライトアップした庭の木々が赤く色づき始め、手前の常緑樹とコントラストしている。

メディテーション（瞑想）のできる洞窟風呂は特にリラックスできる。ヒーリングルームは、心地よい音楽と、ほどよい明かり・アロマや水槽を泳ぐ熱帯魚を眺めながら、日常のしがらみから解放され、自由で安らかな感覚を体験できる。

<レポート 田中 幸一>

秋葉温泉 花水



【所在地】草水町 1-4-5
【電話】0250-24-1212
【営業時間】10時～22時
【休館日】年中無休
【料金】貸しタオル・バスタオル付き
大人（中学生以上）：950円
小人（3歳～小学生）：550円



小須戸温泉健康センター
花の湯館



【所在地】天ヶ沢 498-1
【電話】0250-38-5800
【営業時間】10時～21時
【休館日】毎月第2水曜日・12/31
【料金】大人（中学生以上）：500円
小人（小学生）：150円
貸しタオルセット：100円

湯上りに2階の「温泉カフェわかば」でいただくソフトクリームもお勧めです。花の湯館はしわを伸ばして心も解きほぐしてくれる場所でもありました。

<レポート 本田 富義>

山の手コミュニティ協議会 12月から住民バスの便数が増えました

山の手地区で社会実験が行われている住民バス「山の手ふれあい号」



12月2日からは冬季ダイヤとなり運行便数が1日2便から6便に増加します！

これまでの買い物や通院などに便利なルート・ダイヤに加え、12月から3月の冬季期間には通学などでご利用の皆さんに便利なダイヤが加わります。住民バスに乗車することでもらえる「乗車証明書」と引き換えに、にいつフードセンター小須戸店でポイントの特典を受けとることができます。山の手地区の皆さんはもちろんのこと、山の手地区に行く機会のある皆さんも、ぜひ住民バスをご利用ください。

ダイヤなど詳しくは→ [山の手地区住民バス](#)

自治協議会からのお知らせ

秋葉区自治協議会では本会議、各部会を傍聴することができます。定員10名。直接会場へどうぞ。

- 【12月～2月の会議開催日程】
- 本会議 12月27日(金) 13:00～1月31日(金) 14:45～
→ 区役所6階 601・602会議室
 - 2月28日(金) 13:00～
→ 小須戸まちづくりセンター3階 多目的ホール
 - 部会 本会議の後などに開催

※部会は、まちづくりの第1部会、福祉の第2部会、教育の第3部会ほか、広報活動を行う広報部会があります。

ラジオ版「あきはくはつものがたり」

毎月第2水曜日 12:20～
(再放送 第2水曜日と同じ週の土曜日9:00～)

【1月～3月の放送予定】
1/8(水)・11(土) 2/12(水)・15(土) 3/11(水)・14(土)

『クリック!秋葉区』内「自治協通信」

秋葉区自治協議会本会議の協議内容をお知らせしています。
毎月第1水曜日 10:07～ *1月はお休みです。2/5(水)・3/4(水)

ラジオチャット エフエムにいつ 76.1MHz